

# 株主通信

第124期 第2四半期末号

2015年4月1日から2015年9月30日まで

証券コード：6448

At

your

side.



よりよい地球環境を、あなたとともに。  
[www.brotherearth.com](http://www.brotherearth.com)

## 株主の皆さまへ

株主の皆さまにおかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当第2四半期(2015年4月1日～9月30日)における世界経済は、欧米、日本において回復基調が持続している一方、中国をはじめとする新興国では、通貨安や原油安の影響もあり、景気減速に対する懸念が高まっております。

このような状況の中、ブラザーグループの売上高は、新製品の投入、為替のプラス影響、ドミノ プリンティング サイエンス社の連結子会社化などにより、対前年比で増収となりました。一方、営業利益、経常利益は、費用の増加などに伴い減益となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益につきましても、経常利益の減益に加え、前年に計上した特別利益がなくなったことなどにより減益となりました。

ブラザーグループは今後も、各事業・各地域において、販売拡大など様々な施策を積極的に行ってまいりますので、株主の皆さまにおかれましては、今後も更なるご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長

小池利和



# At your side.

いつもお客様第一に考え、優れた価値を創造し、迅速にお届けしたい。

“At your side.”という言葉には、そんなブラザーグループの思いが込められています。

この“At your side.”の精神のもと、ブラザーグループは、

地球環境に配慮した取り組みを行うとともに、世界中のお客様が実現したい

新しいライフスタイルやワークスタイルを、製品やサービスを通じて応援していきます。



よりよい地球環境を、あなたとともに。  
www.brotherearth.com

## 目次

### 01 株主の皆さまへ

### 02 目次

## 03 2015年度 第2四半期決算の概況

## 05 主要事業セグメントの営業概況

プリンティング・アンド・ソリューションズ事業

パーソナル・アンド・ホーム事業

マシンリー・アンド・ソリューション事業

ネットワーク・アンド・コンテンツ事業

工業用部品事業

ドミノ事業

## 10 トピックス

インクジェットプリンター「プリビオ」8機種新発売

ヘッドマウントディスプレイ「エアスカウター」2機種新発売

東日本大震災 継続的な復興支援活動

## 13 連結財務諸表 1

貸借対照表(要旨)

## 15 連結財務諸表 2

損益計算書(要旨)

キャッシュ・フロー計算書(要旨)

## 17 株式の状況

## 18 会社の概要

※この株主通信に記載の業績見通しは、作成時点で入手可能な情報に基づく当社判断による見通しであり、さまざまなリスクや不確実な要素を含んでいます。

実際の業績は、これらの見通しとは異なる結果がありうることをご承知おください。

※この株主通信に記載の表示金額は、億円未満を四捨五入、百万円未満を切り捨てて表示しています。また、各種比率は小数点第2位を四捨五入して表示しています。

# 2015年度 第2四半期決算の概況

## 2015年度 第2四半期累計期間の営業概況

2015年度第2四半期のブラザーグループの売上高は、景気減速の影響で中国での産業機器の受注が減少したものの、新興国向けのインクジェット複合機や、通信カラオケ機器などの新製品の投入効果に加え、主に米ドルに対する為替のプラス影響や、第1四半期連結会計期間末より、ドミノプリンティングサイエンス社(以下、「ドミノ社」という。)を連結子会社化した効果もあり、前年同期比14.3%増の3,710億6千6百万円となりました。

営業利益は、ドミノ社の株式取得費用を計上したことに加え、今後発生が見込まれる製品の補修費用等を製品保証引当金として追加計上したことなどにより、前年同期比16.9%

減の249億1千万円となりました。経常利益は、主に営業利益が減益となったことにより、前年同期比8.9%減の251億8千2百万円となりました。

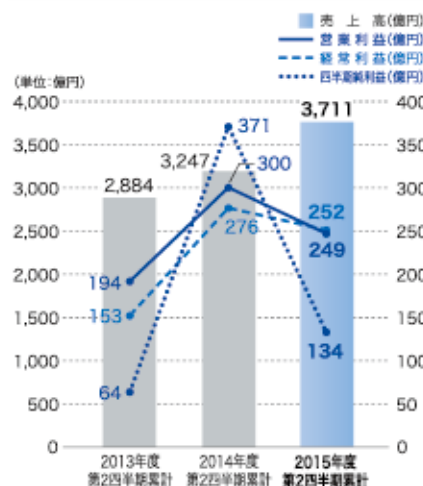
親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年に計上した賃貸用不動産の売却に伴う特別利益がなくなったことなどにより、前年同期比で大幅減となる、133億5千9百万円となりました。

(単位:億円)

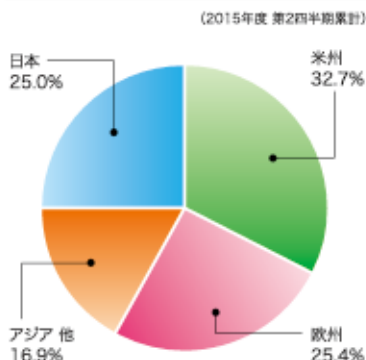
	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
2015年度 第2四半期累計 連結業績	3,711	249	252	134

※2015年度第2四半期(累計)における平均為替レートは次の通りです。  
米ドル 121.50円、ユーロ 134.60円

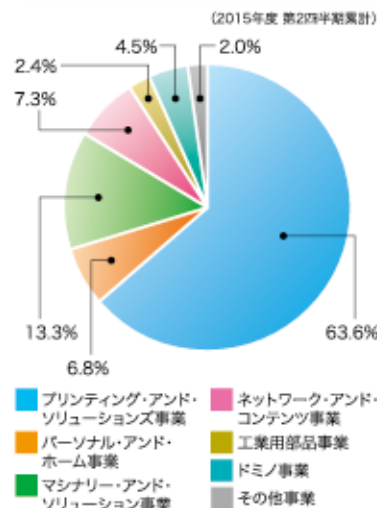
### ■ 業績の推移



### ■ 市場別売上高の構成比



### ■ 事業セグメント別売上高の構成比



## 2015年度 通期の業績見通し

2015年度通期の売上高は、通信・プリンティング機器において、景気減速の影響で需要が落ち込んでいる中国を中心とした新興国の見通しを中心に引き下げたことに加え、景気減速により受注が減少している産業機器の見通しを引き下げたことなどにより、前回予想を300億円下回る、8,000億円となる見通しです。営業利益は、上記の要因と製品保証引当金を追加計上したことなどにより、前回予想を下回る、500億円となる見通しです。これに伴い、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益につきましても、前回予想を下回る見通しです。

なお、2015年度業績見通しの前提となる、予想部分の為替レートについては、1米ドル=120円、1ユーロ=135円とし、前回予想から変更しておりません。

(単位:億円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益
2015年度予想 2015/11/2発表 (対前回予想増減率)	8,000 (△3.6%)	500 (△13.8%)	485 (△13.4%)	315 (△11.3%)
2015年度予想 2015/8/3発表	8,300	580	560	355
2014年度実績	7,072	575	516	540

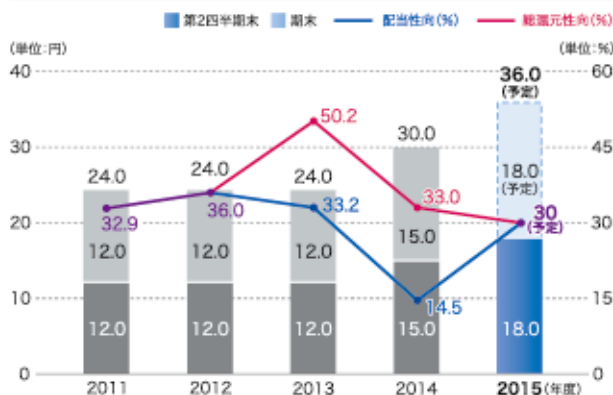
※2015年11月2日発表の2015年度通期見通しにおける平均為替レートは次の通りです。  
米ドル 120.81円、ユーロ 134.78円

## 配当金について

2015年度第2四半期末の配当金につきましては、期初予想通り、1株当たり18円とさせていただきます。期末配当につきましても、期初予想通りの18円を予定しており、年間配当は前年度より1株当たり6円増配し、36円を予定しており、連結配当性向は、およそ30%になると考えております。

\*総還元性向: 配当総額に自己株式取得額を合わせて計算した株主還元比率です。

### 1株当たり配当金



# 主要事業セグメントの営業概況

## プリンティング・アンド・ソリューションズ事業

### 事業紹介

プリンティング技術を追求し、新しいワークスタイルを提案します。コンパクト性を追求したプリンターのほか、1台にプリンター・ファクス・コピー・スキャナーなどの機能を搭載した複合機、使いやすさにこだわったラベルライターがあります。これらの情報通信機器でSOHO(スモールオフィス・ホームオフィス)やSMB\*などで幅広いニーズにお応えします。

\*SMB: 小規模な事務所や中小企業、複数拠点に分散する企業のオフィスなど。

### 主要製品等

プリンター、複合機、電子文具、スキャナー

### 売上高

**2,360億9百万円**

#### ●通信・プリンティング機器

製品本体の販売は新興国における需要の低迷などの影響により、想定を下回ったものの、各地域とも消耗品の販売が堅調だったことや、主に米ドルに対する為替のプラス影響などにより、前年同期比8.1%増の2,087億3千9百万円となりました。

#### ●電子文具

主に欧米で需要が堅調だったことや、米ドルに対する為替のプラス影響などにより、前年同期比10.7%増の272億7千万円となりました。

### 営業利益

**156億8千万円**

売上は増収となったものの、主にユーロに対する為替のマイナス影響があったことに加え、製品保証引当金の追加計上の影響などもあり、前年同期比25.6%減の156億8千万円となりました。

### 製品紹介

#### インクジェットプリンター プリビオ 「DCP-J963N-W」

「できる4色インク」でキレイにおトクにプリント。従来モデルより、大柄なサイズダウンを実現し、場所を選ばず活躍します。



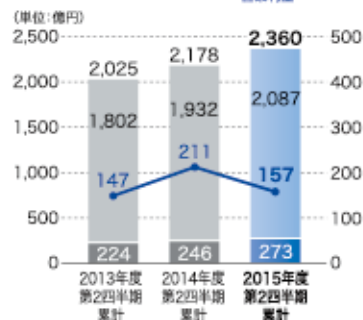
#### モバイルプリンター 「MW-145MFi / 260MFi」

iPhone・iPadなどiOS端末からBluetooth接続でプリントが可能。超薄型・軽量で携帯性に優れています。

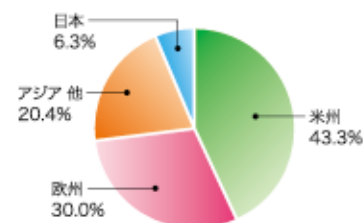


### ◎売上高／営業利益

■売上高:通信・プリンティング機器  
■売上高:電子文具  
— 営業利益



### ◎市場別売上高の構成比 (2015年度 第2四半期累計)



## パーソナル・アンド・ホーム事業

### 事業紹介

家庭用ミシンを中心としたソーイング関連の製品とサービスで、手づくりの楽しさを提案します。また高級刺しゅうミシンにおいては、ITを活用したサービスを通じて手づくりの新しい可能性を広げます。加えて世界で初めてスキャナー機能を搭載したカッティングマシンは、クラフト市場において新たな価値を創造しています。

### 主要製品等

家庭用ミシン、カッティングマシン

### 売上高

#### 252億2千万円

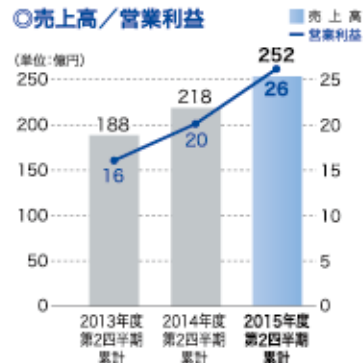
景気後退が続くロシアでの売上減の影響により、欧州の売上が弱かったものの、米州・アジア地域が好調に推移したことや、為替のプラス影響などにより、前年同期比15.4%増の252億2千万円となりました。

### 営業利益

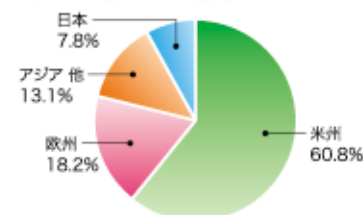
#### 25億8千5百万円

増収に伴い、増益となり、前年同期比30.2%増の25億8千5百万円となりました。

### ◎売上高／営業利益



### ◎市場別売上高の構成比 (2015年度 第2四半期累計)



### 製品紹介

#### 家庭用ミシン 「コンパル900」

かつての電子ミシンの主力ブランド「コンパル」が、中・上級者向けコンピューターミシンのブランドとして復活しました。本モデルは縫いやすさ、使いやすさにこだわり、美しい縫製をかなえるための機能が満載です。



#### カッティングマシン 「ScanNCut(スキャンカット)」 CM300

スキャナーを内蔵した世界初\*のカッティングマシンの新商品です。好きな模様や手描きのイラストなどを読み取って、独自の切り抜きデータを作成し、布や紙を思い通りの形にカットできます。



\*2013年12月5日時点。ブラザー製へ、家庭用カッティングマシンにおいて。

# 主要事業セグメントの営業概況

## マシナリー・アンド・ソリューション事業

### 事業紹介

使いやすさ、高品質な縫製、省エネルギーを実現した工業用ミシンや、自動車や二輪車、スマートフォンなどの部品加工業界に最適な工作機械の提案と密着したサポートを通じて、お客様の生産性向上と新たな価値創出をお手伝いしています。

### 主要製品等

工業用ミシン、産業機器

### 売上高

**493億4千2百万円**

#### ●工業用ミシン

景気減速を受け、アジア地域全般で需要が伸び悩んだ面はあるものの、本縫いミシンの新モデルの投入効果などにより中国の売上が大きく回復したことや、欧米においてガーメントプリンターが堅調に推移したことなどから、前年同期比17.0%増の152億1千7百万円となりました。

#### ●産業機器

第1四半期はIT関連顧客向けの販売が好調に推移したものの、第2四半期以降は中国の景気減速懸念の影響などで受注が減少した影響により、前年同期比0.7%増の341億2千5百万円となりました。

### 営業利益

**79億1千6百万円**

工業用ミシンの増収効果に加え、為替のプラス影響もあり、前年同期比5.2%増の79億1千6百万円の増益となりました。

### 製品紹介

#### 電子送り本縫ダイレクトドライブ自動糸切りミシン 「NEXIO(ネクシオ) S-7300A」

工業用1本針本縫いミシンにおいて、世界で初めて布送り機構を電子化。余分な糸処理作業を低減し、布送り変更時のメカ調整が不要で多様な素材に対応でき、縫製工場の生産性向上に貢献します。

\*2015年5月11日現在。  
ブラザー調べ。



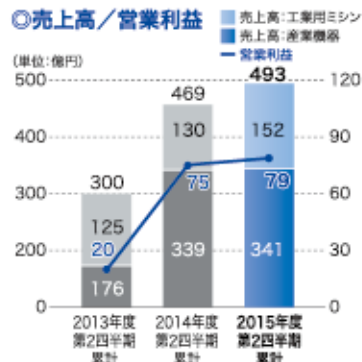
#### コンパクトマシニングセンタ 「SPEEDIO R650X1」

ブラザー独自の高速2面パレットチェンジャー\*「QTテーブル」を搭載し、高生産性を発揮するとともに、「QTテーブル」搭載機としては最大の加工エリアを持つことにより、これまで搭載できなかった大型の部品や治具に対応できるようになりました。

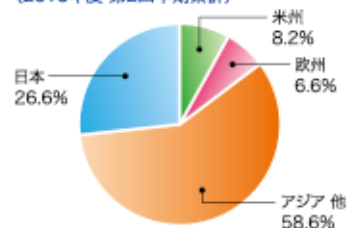
\*パレット(加工対象物を載せるテーブル)を複数装備し、順次パレットを入れ替える装置。



### ◎売上高/営業利益



### ◎市場別売上高の構成比 (2015年度 第2四半期累計)





## ネットワーク・アンド・コンテンツ事業

### 事業紹介

業務用通信カラオケシステムの提供を行うとともに、通信カラオケで培ったコンテンツ・配信技術を活用したサービスや製品を提供することで、新たな顧客価値を追求しています。

### 主要製品等

業務用通信カラオケシステム、コンテンツサービス

### 売上高

**271億3千1百万円**

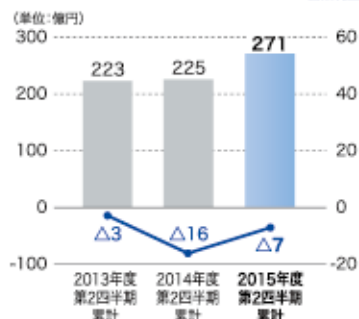
通信カラオケ機器の新モデルを発売した効果に加え、(株)テイチクエンタテインメントと(株)テイチクミュージックを連結子会社化したことなどにより、前年同期比20.4%増の271億3千1百万円となりました。

### 営業損失

**△7億6百万円**

営業損失とはなりましたが、研究開発費等の減少により、損益が改善しました。

### ◎売上高／営業利益



※ネットワーク・アンド・コンテンツ事業の売上は、日本が売上の大半を占めるため、地域別の記載は省略しております。

## 工業用部品事業

### 事業紹介

減速機事業において、豊富な製品バリエーションや特注品対応力を持ち、歯車事業においては、各種小型歯車の生産力や一貫生産能力などを強みとし、国内において高いマーケットシェアを維持しています。

### 主要製品等

減速機、歯車

### 売上高

**90億5千2百万円**

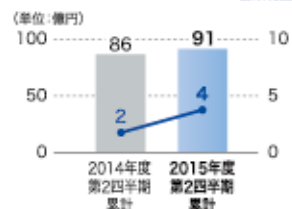
アジアの一部地域における商流変更の影響などにより、前年同期比5.1%増の90億5千2百万円となりました。

### 営業利益

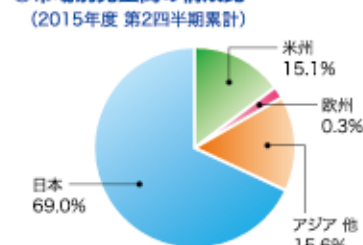
**3億7千7百万円**

増収効果に加え、減価償却費の減少などにより、前年同期比89.4%増の3億7千7百万円となりました。

### ◎売上高／営業利益



### ◎市場別売上高の構成比



# 主要事業セグメントの営業概況

## ドミノ事業

### 事業紹介

ペットボトル、缶、食品の包装などに、賞味期限、ロット番号などを印字する印刷機、およびその消耗品を提供するコーディング・マーキング事業においては、世界のリーディングカンパニーです。また、インクジェット技術を用いたデジタル印刷機およびその消耗品を提供するデジタル印刷事業においては、商品パッケージの多種少量化や短納期化の要請に伴って、市場の成長が見込まれています。

### 主要製品等

産業用インクジェットプリンター、デジタル印刷機

### 売上高

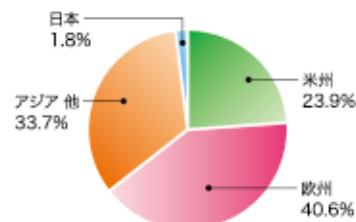
168億2千4百万円

### 営業利益

1億7千2百万円

\*平成27年7月1日以降に計上されるドミノ社に関する損益を、ドミノ事業セグメントとして計上しております。

◎市場別売上高の構成比  
(2015年度 第2四半期累計)



## 製品紹介

### 産業用 インクジェットプリンター 「A320i/A420i」

工場の生産ラインにおいて、製造年月日やロット番号などを印字する産業用インクジェットプリンター。信頼性と高品質印字で定評のある従来機からインクシステムを改良し、簡単なメンテナンスでランニングコストの大幅削減を実現しました。



### デジタル印刷機 「N610i」

最大7色で効率的に商品パッケージ用のラベルなどの印刷ができる産業用デジタルラベル印刷機。最速で1分間に75メートルの高速印刷が可能です。



## トピックス インクジェットプリンター「プリビオ」8機種新発売



ブラザーは、2015年秋に、キレイに印刷したいけどコストもできるだけ抑えたいというお客様の要望に応えるインクジェットプリンター「PRIVIO」シリーズ8機種を新たに発売しました。イメージキャラクターには、歌舞伎俳優の中村勘九郎さん・中村七之助さんを昨年引き続き起用。歌舞伎界の名ブラザーが新製品を盛り立てます。

### キレイにできる！

「できる4色インク」で、写真は鮮やかに、細かい文字はくっきりとプリントできます。



「空」「肌」「髪」がより鮮やかに！



読みやすい文書印刷！



### おトクにできる！

プリント時にインクの使用量を自動調整することで、優れたコストパフォーマンスを実現。おトク感をより分かりやすくお伝えするため、1回のインク交換で印刷できる枚数の公表を開始しました。

	A4カラー文書	BASICシリーズ	NEOシリーズ
1回のインク交換で印刷できる枚数	カラーインク (マゼンタ/シアン/イエロー)	499枚	1,200枚
	ブラックインク	375枚	1,048枚
1枚あたりのインクコスト		約8.1円(税別)	約7.1円(税別)

製品の詳細情報はブラザーホームページをご参照ください。  
<http://www.brother.co.jp/product/printer/inkjet/index.htm>

## トピックス ヘッドマウントディスプレイ「エアスカウター」2機種新発売

ブラザーは、2012年6月より業務用ヘッドマウントディスプレイ「エアスカウター」を販売しています。2013年7月からは東京大学と共同研究を行い、画像の見やすさと自然な装着感などさまざまな改良を施し、2015年7月、「WD-200A」と「WD-250A」の2機種を新たに発売しました。組立・遠隔作業や医療現場での利用など、幅広い用途で活躍しています。



▲ヘッドバンド型エアスカウター



▲自然な装着感を実現

### 新生エアスカウターはここがすごい！

#### 特長1

##### 見やすさを追求した映像と機能

高品質な液晶パネルを搭載し、独自の工学設計で明るくシャープな高解像度を実現。また映し出す映像の奥行きを調節できる焦点距離調整機能を搭載することで、目の疲れを低減させることができます。

#### 特長2

##### 使い慣れた機器に簡単接続

映像インターフェイスには幅広い機器で採用されているHDMIとビデオ端子\*を搭載しており、パソコンやタブレットなどさまざまな機器と接続できます。

#### 特長3

##### 自然な装着感、自在な操作性

独自のヘッドバンドにより、ずれにくく、自然な装着感を実現。眼鏡を取り外す必要もなく装着できます。また、自由に操作できるフレキシブルアームの採用により、様々な作業姿勢に合わせて最適なポジションにディスプレイを固定することができます。

\*ビデオ端子はWD-250Aのみ

## トピックス 東日本大震災 継続的な復興支援活動

### 被災地の劇団による公演を支援

ブラザーグループが継続的に復興を支援している宮城県七ヶ浜町のミュージカル劇団による名古屋公演が、2015年8月、3年ぶりに実現しました。震災をテーマにしたミュージカルを上演し、復興支援への感謝を込めた劇団員の歌声とダンスに、来場者から惜しみない拍手が送られました。この公演には1,200人以上が来場し、100人以上のボランティアが協力しました。



▲ミュージカルのラストシーン

公演に先がけて、マシナリー・アンド・ソリューションカンパニーの復興応援プロジェクトのメンバーと趣旨に賛同した従業員が、劇団員が公演時に着用するTシャツに劇団ロゴとメンバーの皆さんの名前をブラザーのガーマントプリンターを使って印刷し、プレゼントしました。Tシャツのプレゼントは今年で4回目となります。



▲Tシャツを贈呈する社長の小池

### 被災者支援プロジェクト「ミシンの学校」

原発事故で避難生活を続ける障がいを持った方に仕事の幅を広げてもらうため、福島県郡山市に拠点を置くNPO法人が2015年7月、「ミシンの学校」を立ち上げました。ブラザーは、このNPO法人に、刺しゅうミシン1台、職業用ミシン2台、ロックミシン1台、カッティングマシン1台を寄贈。7月と11月には寄贈した製品を利用するための講習会を行いました。



▲ミシンの使い方を指導する従業員

### 「東北復興応援マルシェ」通算9回目を開催

東北の特産品の購入を通じて復興を支援する「東北復興応援マルシェ」は社内では通算9回目の開催となりました。7月には初めて、技術開発センターで開催し、昼休みに従業員120人が特産品を購入しました。2012年3月からスタートしたこのマルシェにはのべ1,400人以上の従業員が協力しています。



▲特産品を購入する従業員

# 連結財務諸表 1

## 貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科目	当第2四半期末 (2015年9月30日現在)	前期末 (2015年3月31日現在)	増減
<b>《資産の部》</b>			
<b>流動資産</b>	<b>374,184</b>	<b>371,731</b>	<b>2,453</b>
現金及び預金	80,648	107,949	△ 27,301
受取手形及び売掛金	111,866	101,240	10,625
たな卸資産	139,966	122,425	17,540
その他	41,703	40,115	1,588
<b>固定資産</b>	<b>357,366</b>	<b>195,499</b>	<b>161,867</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>118,692</b>	<b>112,143</b>	<b>6,548</b>
建物及び構築物	52,863	52,109	754
機械装置及び運搬具	23,754	21,969	1,784
工具・器具及び備品	19,025	17,457	1,568
土地	16,079	14,741	1,337
その他	6,969	5,866	1,103
<b>無形固定資産</b>	<b>182,280</b>	<b>20,660</b>	<b>161,620</b>
投資その他の資産	56,393	62,694	△ 6,300
<b>資産合計</b>	<b>731,551</b>	<b>567,230</b>	<b>164,321</b>

### 資産合計

のれんにより、無形固定資産が大幅に増加したことなどにより、前期末に比べ1,643億円の増加となりました。

(単位:百万円)

科目	当第2四半期末 (2015年9月30日現在)	前期末 (2015年3月31日現在)	増減
<b>《負債の部》</b>			
<b>流動負債</b>	<b>218,067</b>	<b>153,389</b>	<b>64,677</b>
支払手形及び買掛金	51,035	44,712	6,323
短期有利子負債	76,601	10,776	65,825
未払法人税等	8,987	14,923	△ 5,936
その他	81,442	82,977	△ 1,534
<b>固定負債</b>	<b>148,048</b>	<b>46,556</b>	<b>101,492</b>
長期有利子負債	103,803	4,705	99,098
その他	44,244	41,850	2,393
<b>負債合計</b>	<b>366,115</b>	<b>199,945</b>	<b>166,169</b>
<b>《純資産の部》</b>			
<b>株主資本</b>	<b>336,028</b>	<b>326,573</b>	<b>9,455</b>
資本金	19,209	19,209	-
資本剰余金	16,695	16,695	0
利益剰余金	324,352	314,892	9,459
自己株式	△ 24,229	△ 24,224	△ 4
<b>その他の包括利益累計額</b>	<b>12,086</b>	<b>23,589</b>	<b>△ 11,502</b>
その他有価証券評価差額金	5,555	7,099	△ 1,544
繰延ヘッジ損益	42	△ 447	490
為替換算調整勘定	13,231	24,021	△ 10,790
退職給付に係る調整累計額	△ 6,743	△ 7,084	341
新株予約権	615	615	-
非支配株主持分	16,704	16,505	199
<b>純資産合計</b>	<b>365,436</b>	<b>367,284</b>	<b>△ 1,848</b>
<b>負債及び純資産合計</b>	<b>731,551</b>	<b>567,230</b>	<b>164,321</b>

## ● 負債合計

借入金の増加などにより、前期末に比べ1,662億円の増加となりました。

## ● 純資産合計

利益剰余金の増加があったものの、為替換算調整勘定の減少などにより、前期末に比べ18億円の減少となりました。

# 連結財務諸表 2

## 損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

	当第2四半期累計 (2015年4月1日から 2015年9月30日まで)	前第2四半期累計 (2014年4月1日から 2014年9月30日まで)	増減
<b>売上高</b>	<b>371,066</b>	<b>324,672</b>	<b>46,393</b>
売上原価	202,900	178,680	24,219
<b>売上総利益</b>	<b>168,166</b>	<b>145,991</b>	<b>22,174</b>
販売費及び一般管理費	143,256	116,029	27,226
<b>営業利益</b>	<b>24,910</b>	<b>29,962</b>	<b>△ 5,051</b>
営業外収益	2,660	1,753	907
営業外費用	2,388	4,078	△ 1,689
<b>経常利益</b>	<b>25,182</b>	<b>27,637</b>	<b>△ 2,455</b>
特別利益	2,385	16,499	△ 14,114
特別損失	1,298	457	841
<b>税金等調整前四半期純利益</b>	<b>26,268</b>	<b>43,679</b>	<b>△ 17,410</b>
法人税等	12,628	6,463	6,164
<b>非支配株主に帰属する四半期純利益</b>	<b>281</b>	<b>94</b>	<b>187</b>
<b>親会社株主に帰属する四半期純利益</b>	<b>13,359</b>	<b>37,122</b>	<b>△ 23,762</b>

### 売上高

景気減速の影響を受け、中国において通信・プリンティング機器や産業機器の需要が弱含んだものの、新興国向けのインクジェット複合機や、通信カラオケ機器などの新製品の投入効果に加え、主に米ドルに対する為替のプラス影響や、第1四半期連結会計期間末よりドミノ社を連結子会社化した効果もあり、増収となりました。

### 営業利益

ドミノ社の株式取得等に係る費用を計上したことに加え、プリンティング・アンド・ソリューションズ事業において、過去に発売した一部の製品において、印刷に不具合が生じるケースが確認されたことから、今後発生が見込まれる補修費用等を製品保証引当金として追加計上したことなどもあり、減益となりました。

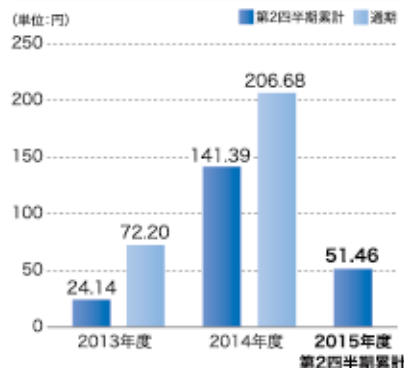
### 経常利益

主に営業利益が減益となったことにより、減益となりました。

### 四半期純利益

上記要因に加え、前年に計上した賃貸用不動産の売却に伴う特別利益がなくなったことなどにより、大減益となりました。

### ■ 1株当たり四半期(当期)純利益





## キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

	当第2四半期累計 (2015年4月 1日から 2015年9月30日まで)	前第2四半期累計 (2014年4月 1日から 2014年9月30日まで)	増 減
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,209	23,112	△ 10,903
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 198,534	2,343	△ 200,878
財務活動によるキャッシュ・フロー	158,626	△ 15,644	174,271
現金及び現金同等物に係る換算差額	429	4,281	△ 3,852
現金及び現金同等物の増減額	△ 27,269	14,092	△ 41,361
現金及び現金同等物期首残高	104,732	68,934	35,797
新規連結・合併による現金増加	198	2,999	△ 2,801
現金及び現金同等物四半期末残高	77,662	86,027	△ 8,365

### ● 営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前四半期純利益は263億円で、減価償却費144億円など、非資金損益の調整の他、たな卸資産の増加117億円などによる資金減少があり、法人税等の支払180億円などを差し引いた結果、122億円の資金の増加となりました。

### ● 投資活動によるキャッシュ・フロー

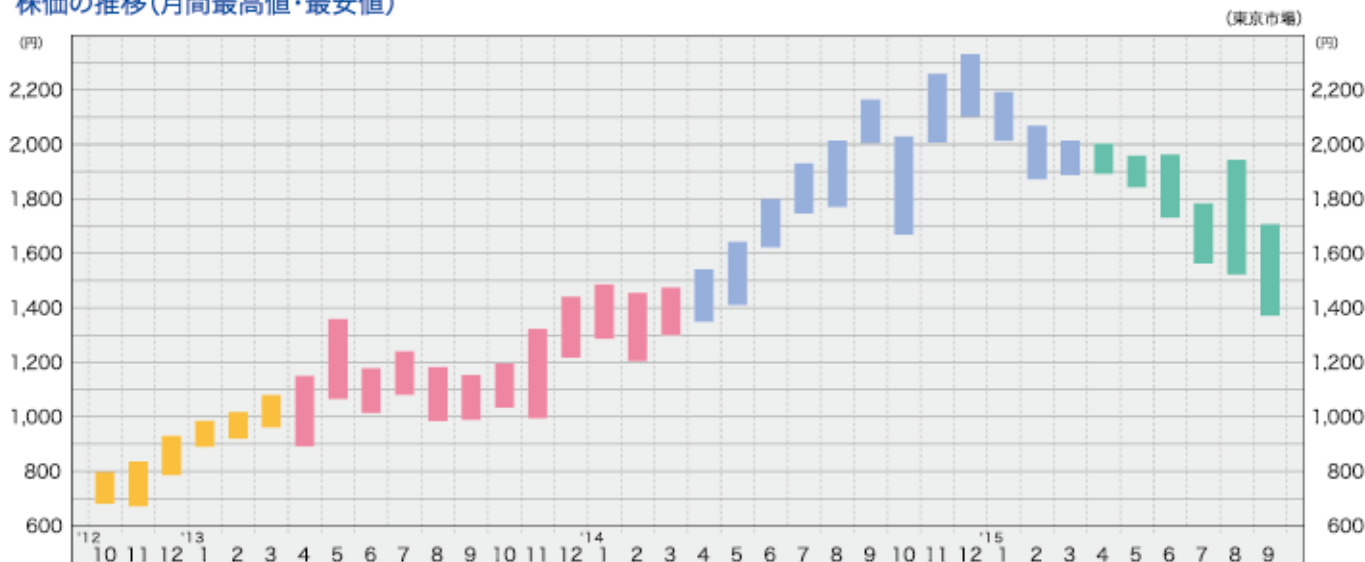
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出1,861億円、有形固定資産の取得による支出135億円、無形固定資産の取得による支出36億円などにより、1,985億円の資金の減少となりました。

### ● 財務活動によるキャッシュ・フロー

長期借入れによる収入1,095億円、短期借入金の増加528億円などにより、1,586億円の資金の増加となりました。

# 株式の状況

## 株価の推移(月間最高値・最安値)



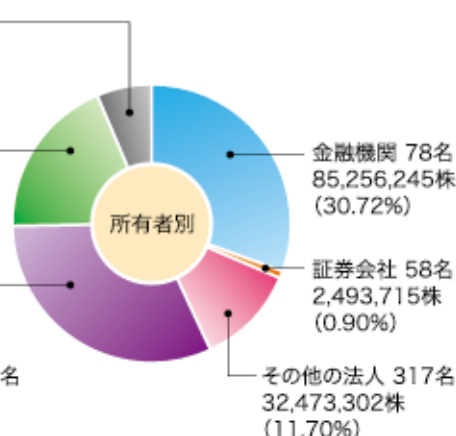
## 株式の分布状況 (2015年9月30日現在)

- 発行可能株式総数……………600,000,000株
- 発行済株式総数……………277,535,866株
- 株主総数……………22,055名

自己株式 1名  
17,560,791株  
(6.33%)

個人その他  
21,136名  
52,140,189株  
(18.79%)

外国法人等 465名  
87,611,624株  
(31.57%)



## 大株主 (上位10名)

(2015年9月30日現在)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY※	12,747	4.59
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)※	12,272	4.42
日本生命保険相互会社	11,798	4.25
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)※	10,565	3.81
株式会社三井住友銀行	7,398	2.67
CBNY-GOVERNMENT OF NORWAY※	4,621	1.67
住友生命保険相互会社	4,499	1.62
プラザーグループ従業員持株会	4,461	1.61
朝日實業株式会社	4,060	1.46
株式会社三菱東京UFJ銀行	3,796	1.37

注1：持株数は千株未満を切り捨てて表示しています。

注2：持株比率は小数点第3位を四捨五入して表示しています。

注3：※印のある株主の所有株式は、全て当該各社の信託業務にかかる株式です。

注4：上記のほか、自己株式が17,560千株(持株比率6.33%)あります。

# 会社の概要

## 基本データ (2015年9月30日現在)

商号 プラザー工業株式会社  
(BROTHER INDUSTRIES, LTD.)  
本社 名古屋市瑞穂区苗代町15番1号 〒467-8561  
TEL: 052-824-2511(代表)  
設立 1934年1月15日

## 役員 (2015年10月1日現在)

### 【取締役】

小池 利和	※代表取締役社長	ドミノ事業統括 兼 内部監査部、新規事業推進部、新規技術開発部 直轄
石川 茂樹	※代表取締役専務執行役員	プリンティング事業統括 兼 開発管理部、知的財産部 担当
長谷川友之	代表取締役	株式会社ニッセイ 代表取締役社長
神谷 純	※取締役常務執行役員	ネットワーク・アンド・コンテンツ事業統括 兼 ネットワークシステム開発部、N&C事業推進部 担当 兼 株式会社エクシング 代表取締役会長
佐々木一郎	※取締役常務執行役員	サービス・アンド・ソリューションズ事業統括 兼 ドミノ事業推進部、IT戦略推進部、ソフトウェア第1開発部、ソフトウェア第2開発部、アプリケーション開発部 担当
石黒 雅	※取締役常務執行役員	工業用部品事業統括 兼 経営企画部 担当 兼 経営企画部長
平野 幸久	*取締役	
西條 温	*取締役	
服部 重彦	*取締役	
深谷 敏一	*取締役	
松野 隼一	*取締役	

### 【監査役】

成田 正人	監査役(常勤)
高次 正樹	監査役(常勤)
海野 隆雄	*監査役
丸山 弘昭	*監査役
有田 知徳	*監査役

注1: ※印の取締役 小池 利和、石川 茂樹、神谷 純、佐々木 一郎、石黒 雅は執行役員を兼務しています。  
注2: \*印の取締役 平野 幸久、西條 温、服部 重彦、深谷 敏一、松野 隼一は社外取締役です。  
注3: \*印の監査役 海野 隆雄、丸山 弘昭、有田 知徳は社外監査役です。

資本金 192億9百万円  
上場証券取引所 東証1部、名証1部  
従業員※ 連結: 38,138名 単独: 3,966名 ※正社員のみ  
グループ会社 連結子会社115社、持分法適用会社9社  
(日本21社、米州17社、欧州47社、アジアその他39社)

### 【常務執行役員】

浅井 侯序	グローバルCSR推進部、コーポレートコミュニケーション部、法務・総務部 担当 兼 グローバルCSR推進部長
石川 博	QM推進部、CS推進部 担当 兼 CS推進部長 兼 兄弟高科技(深圳)有限公司、兄弟工業(深圳)有限公司、珠海兄弟工業有限公司 董事長
松本勇美夫	E&I事業統括 兼 開発企画部、メカシステム第1開発部、メカシステム第2開発部、E&I開発部 担当
亀之内孝文	プリンティング事業推進部、E&I事業推進部 担当 兼 プラザーインターナショナル株式会社 代表取締役社長
川部辺 祐	マシナリー・アンド・ソリューション カンパニー プレジデント

### 【執行役員】

藤井 崇高	財務部 担当
鈴木 雅彦	IE開発部、IE技術部、総合デザイン部 担当 兼 IE技術部長
三輪 祐司	製造企画部、製造部、購買部、環境推進部 担当
服部 親将	生産技術部、部品技術部、電子技術部、試作技術部 担当
若原 宏之	人事部 担当 兼 人事部長
久野 光康	パーソナル・アンド・ホーム カンパニー プレジデント
星 真	マシナリー・アンド・ソリューション カンパニー 産業機器事業 担当 兼 エグゼクティブ バイスプレジデント
野地 勲	第1営業企画部、第2営業企画部、マーケティング推進部、サービス&ソリューションズ事業推進部 担当 兼 第2営業企画部長
桑原 悟	電子システム開発部、LE開発部 担当 兼 LE開発部長

### 【グループ常務執行役員】

片山 俊介 プラザー販売株式会社 代表取締役社長

### 【グループ執行役員】

只 雄一	プラザーホールディング(ヨーロッパ) 取締役社長、プラザーインターナショナル(ヨーロッパ) 取締役会長兼社長
武田 進	プラザーインダストリーズ(ベトナム) 取締役会長兼社長
池田 和史	プラザーインターナショナルコーポレーション(U.S.A.) 取締役社長

## 株主メモ

事業年度……………4月1日～翌年 3月31日  
定時株主総会……………毎年 6月  
期末配当金受領株主確定日……………3月31日  
第2四半期末配当金受領株主確定日……………9月30日  
基準日……………3月31日  
公告掲載URL… <http://www.brother.co.jp/investor/>

※ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告によることができないときは、日本経済新聞に公告します。

■ 株主名簿管理人／特別口座の口座管理機関  
三菱UFJ信託銀行株式会社

■ 同連絡先  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
東京都江東区東砂7丁目10番11号 〒137-8081  
TEL:0120-232-711 (通話料無料)

※株主さまの住所変更その他各種お手続きにつきましては、株主さまご自身が口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)にて承りますので、詳細は各口座管理機関へお問い合わせください。

※特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行株式会社までお問い合わせください。

## 展示館・ショールームのご案内

### 展示館 ブラザーコミュニケーションスペース



ブラザーグループの展示館として、モノ創りの歴史と製品のご紹介をしています。どなたでも、お気軽に予約なしでご来館いただけます。ぜひ、お越しください。

<http://www.brother.co.jp/bcs/>

名古屋市瑞穂区塩入町5番15号 〒467-0851  
TEL : 052-824-2227

### ブラザー東京ショールーム



ホームからオフィスまで、さまざまなブラザー製品を体験できるスペースです。ブラザー製品をすでにお使いのお客様のご相談の場として、これからブラザー製品をお買い求めになるお客様のご検討の場として、ブラザー製品を心ゆくまで体験いただけます。

<http://www.brother.co.jp/tokyo-showroom/index.htm>

東京都中央区京橋3丁目3番8号 〒104-0031  
TEL : 03-3281-1125

## ブラザー工業株式会社

本社 名古屋市瑞穂区苗代町15番1号 〒467-8561



VOC FREE<sup>TM</sup>

インキの石油系溶剤を大豆主体とした植物系溶剤に100%置き換え、VOC(揮発性有機化合物)フリーとしました。

